## 電話機のトラブルシューティング

この項では、ご使用の Cisco Unified IP Phone に関するトラブルシューティング情報を示します。

## 一般的なトラブルシューティング

この項では、ご使用の電話機に関する一般的な問題のトラブルシューティングに役立つ情報を示します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

症状	説明
ダイヤル トーンが聞こ えない、またはコール を完了できない	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
	<ul><li>エクステンション モビリティ サービスにログインする必要があります。</li></ul>
	• 電話番号をダイヤルした後で、Client Matter Code (CMC; クライアント マター コード) または Forced Authorization Code (FAC) を入力する必要があります (SCCP 電話機のみ)。
	• 電話機に時間帯制限が設定され、特定の時間帯に一部の機能を使用できなくなっています。
使用したいソフトキー が表示されない	次の状況の1つまたは複数が当てはまります。
	• その他のソフトキーを表示させるために [次へ (more)] を押す必要があります。
	• 回線の状態を変更する必要があります (オフフックにする、または接 続コールにするなど)。
	• 電話機が、ソフトキーに関連付けられている機能をサポートするよう に設定されていません。
[割込み (Barge)] が失 敗し、速いビジー音が 聞こえる	使用している電話機に暗号化機能が設定されていない場合、暗号化された コールには割り込みできません。この理由によって割り込みの試行が失敗 すると、電話機で速いビジー音が聞こえます。
[割込み (Barge)] を使 用して参加したコール が切断される	[割込み(Barge)]を使用して参加したコールが保留状態になるか、転送されるか、または会議コールに切り替えられた場合は、そのコールから切断されます。

症状	説明
[折返し (CallBack)] が失敗する	通話相手がコール転送を有効にしている可能性があります。
不在転送を設定しようとすると、電話機にエラーメッセージが表示される	不在転送を電話機から直接設定すると、設定が拒否される場合があります。 設定が拒否されるのは、不在転送ループを招く転送先番号が入力された場合、または不在転送チェーンで許可された最大リンク数(最大ホップカウントとも呼ばれます)を超えることになる転送先番号が入力された場合です。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

## 電話機の管理データの表示

システム管理者が、トラブルシューティングの目的で、電話機の管理データへのアクセスを指示する場合があります。

目的	必要な操作
ネットワーク構成データ にアクセスする	● を押して、[設定 (Settings)]>[ネットワークの設定 (Network Configuration)]を選択し、表示するネットワーク設定項目を選択します。
ステータス データにアク セスする	● を押して、[設定 (Settings)]>[ステータス (Status)]を選択し、 表示するステータス項目を選択します。
電話機のモデル情報にア クセスする	● を押して、[設定 (Settings)] > [モデル情報 (Model Information)] を選択します。
電話機のコールおよび音 声品質情報にアクセスす る	● を押して、[設定 (Settings)]>[ステータス (Status)]>[コール統計 (Call Statistics)]を選択します。

## 品質レポート ツールの使用

パフォーマンスに関する問題のトラブルシューティングに役立てるために、システム管理者により一時的に、電話機に Quality Reporting Tool(QRT; 品質レポート ツール)が設定されることがあります。 [品質(QRT)] を押すと、システム管理者に情報を送信できます。設定に応じて、QRT は次の用途に使用します。

- 現在のコールのオーディオに関する問題をすぐに報告する
- カテゴリのリストから一般的な問題を選択して、原因コードを選択する

88 OL-22336-01-J